

# 汚水処理人口普及対策会議

## ～未来につながる水環境を目指して～

令和5年9月27日

徳島県 県土整備部 水・環境課

# 目次

---

- 1. とくしま生活排水処理構想について**
- 2. 徳島県的生活排水処理の現状**
- 3. 徳島県的生活排水処理の課題**
- 4. 対策会議の目的**

## ● とくしま生活排水処理構想の見直し

「とくしま生活排水処理構想」とは、  
県と市町村が連携し、中長期的なスパンで地域の実状に応じた生活排水処理施設の  
整備手法を選定することにより、迅速かつ最適に整備を推進するための指針

### 「とくしま生活排水処理構想2022」の策定（令和4年12月策定）

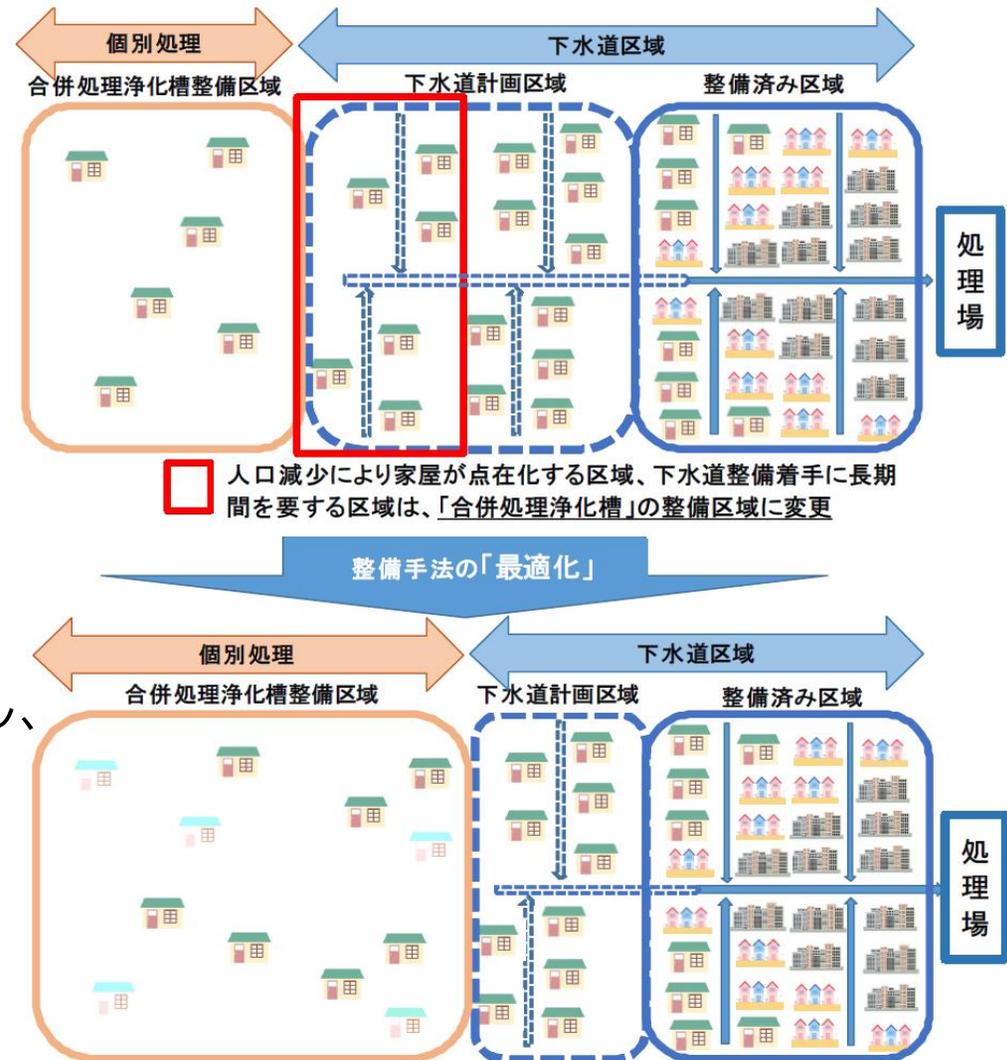
#### 基本方針

時間軸を勘案し、合併処理浄化槽や下水道などの整備手法の  
「最適化」を図り、早期かつ持続可能な生活排水処理システム  
の構築を目指す

## ● とくしま生活排水処理構想 2022

### 整備手法の最適化

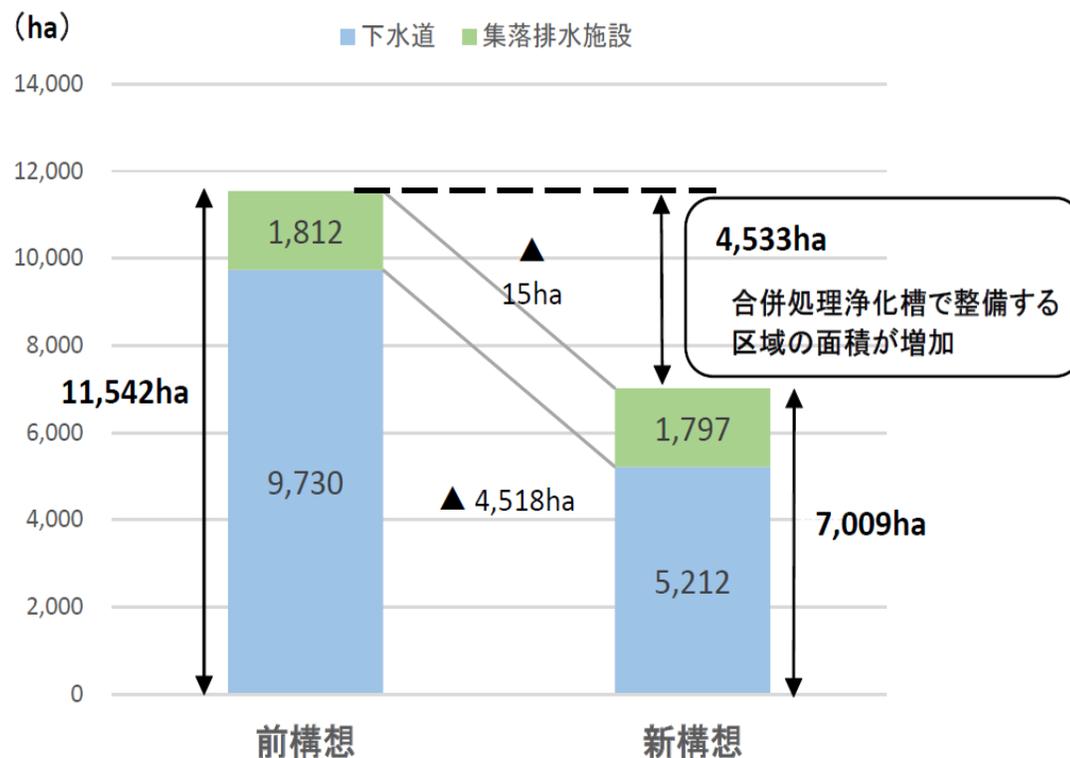
- 今後、都市化が進む区域や早期に下水道整備が行われる見込がある区域は継続して下水道を整備
- 今後、人口減少により家屋の点在化が進むと予想される区域、下水道整備の着手までに長時間を要する区域は、下水道区域から個別処理区域へ見直し、合併処理浄化槽の整備



## ● とくしま生活排水処理構想 2022

### 見直し結果

- 下水道  
未着手の2処理区を廃止  
15処理区で区域縮小
- 集落排水施設  
3処理区で統廃合  
2処理区で区域縮小
- 合併処理浄化槽  
4,533ha増加

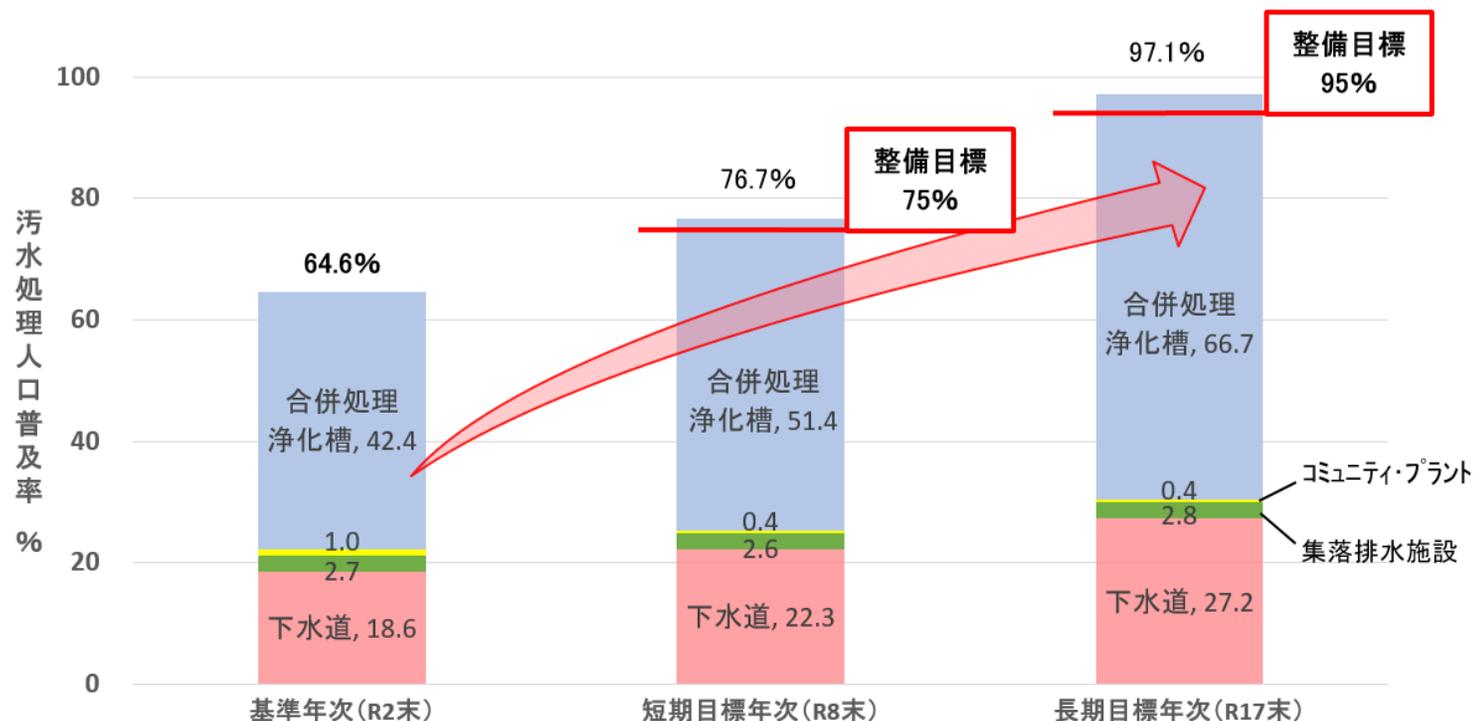


# 1. とくしま生活排水処理構想について

## ● とくしま生活排水処理構想2022の目標値

○短期目標 令和 8 年度末に 普及率 **75%**以上

○長期目標 令和 17 年度末に 普及率 **95%**以上



## ● とくしま生活排水処理構想2022

### 推進に向けた取組

#### (1) 合併処理浄化槽整備の加速化と維持管理の適正化

- ・ 補助制度の「有効活用」により合併処理浄化槽の整備を促進
- ・ 適切な維持管理が可能な「公共浄化槽」の導入支援
- ・ 指定検査機関等と連携し、法定検査の確実な実施に向け「必要性の周知・啓発」

#### (2) 下水道等の早期整備を持続可能な事業運営

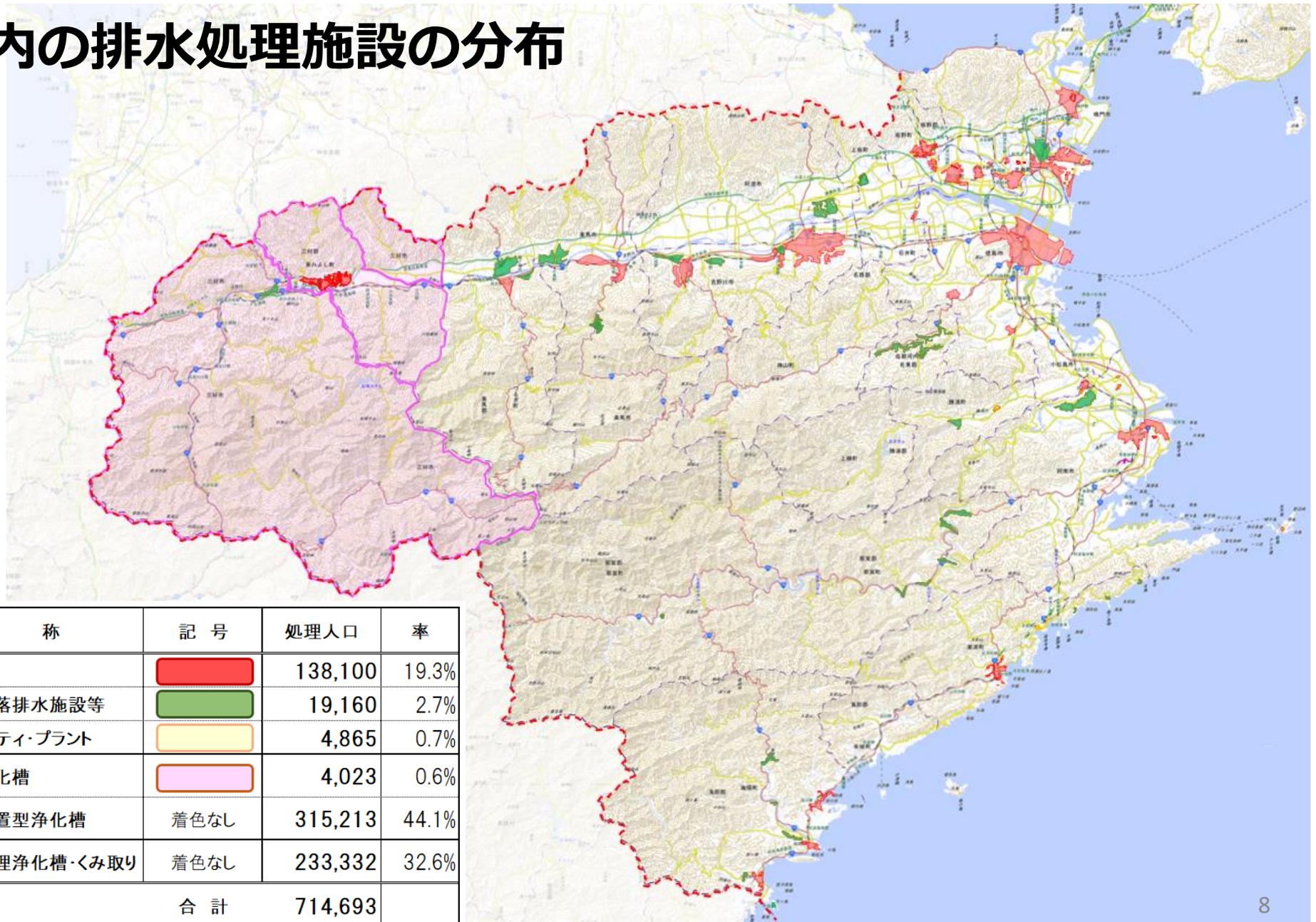
- ・ 国に下水道等の整備に必要な「予算確保」や「制度拡充」を提言
- ・ 市町と連携した接続促進活動による「経営の安定化」
- ・ 下水道や集落排水施設の「統廃合や共同化」による「事業運営の効率化」

#### (3) 未来につながる「水環境を創造する意識の醸成」

- ・ 生活排水処理の仕組みや役割を説明する出前講座など「水教育の推進」
- ・ 講習会などによる生活排水処理に携わる「担い手の育成」
- ・ 継続的なBCPの点検・見直しによる「地域防災力の強化」

# 2. 徳島県の生活排水処理の現状

## ● 県内の排水処理施設の分布

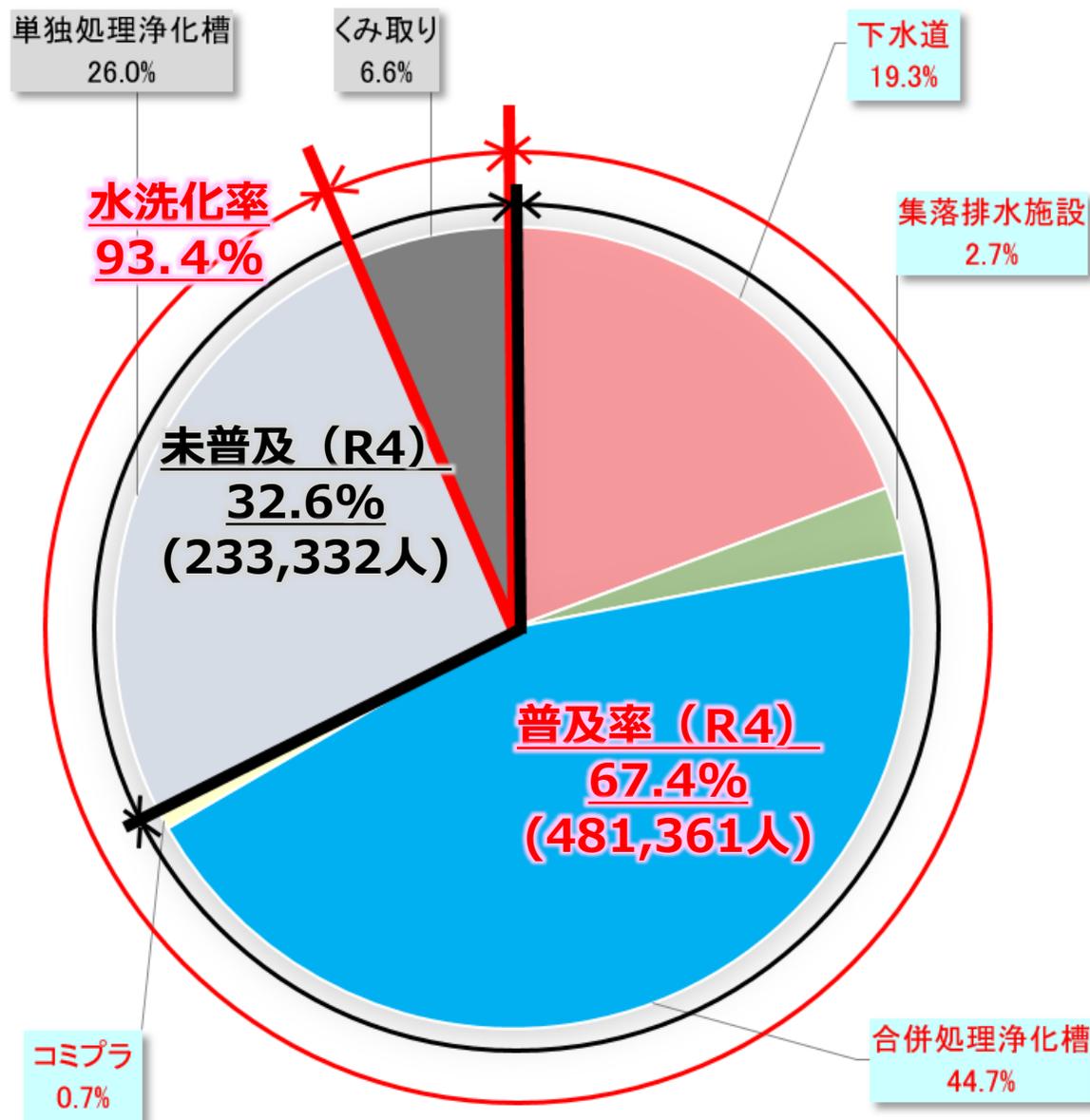


| 名称   |              | 記号  | 処理人口    | 率     |
|------|--------------|---|---------|-------|
| 集合処理 | 下水道          | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:red;"></span>    | 138,100 | 19.3% |
|      | 農業集落排水施設等    | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:green;"></span>  | 19,160  | 2.7%  |
|      | コミュニティ・プラント  | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:yellow;"></span> | 4,865   | 0.7%  |
| 個別処理 | 公共浄化槽        | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; border:1px solid pink;"></span>   | 4,023   | 0.6%  |
|      | 個人設置型浄化槽     | 着色なし  | 315,213 | 44.1% |
| 未処理  | 単独処理浄化槽・くみ取り | 着色なし  | 233,332 | 32.6% |
| 合計   |              |   | 714,693 |       |



## 2. 徳島県の生活排水処理の現状

### ●徳島県の汚水処理人口普及率（R4年度末）



### ○汚水処理人口普及率

徳島県  
67.4%

全国平均  
92.9%

### ○水洗化率

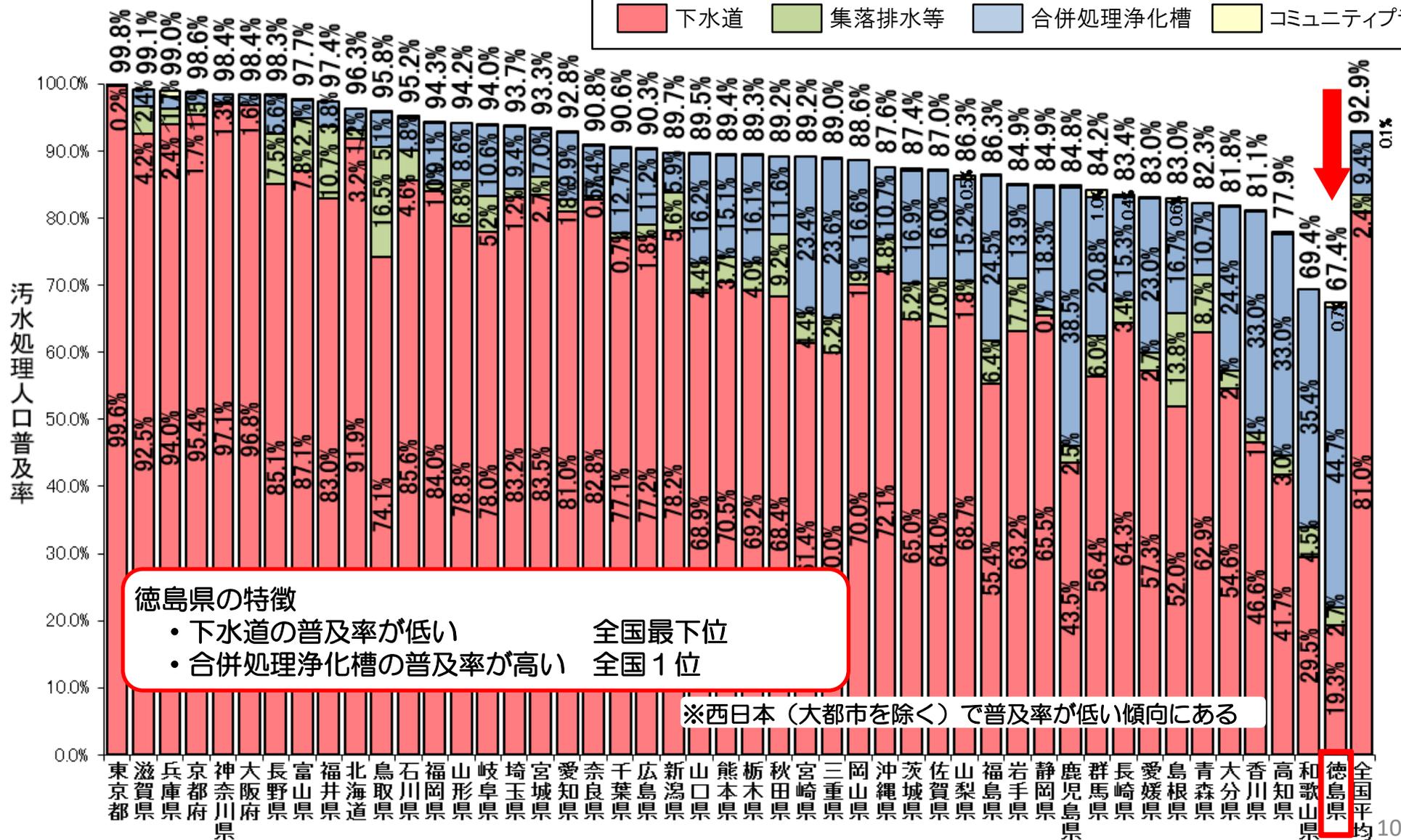
徳島県  
93.4%

全国平均  
95.9%



# 2. 徳島県の生活排水処理の現状

## ● 都道府県別汚水処理人口普及率（令和4年度末）



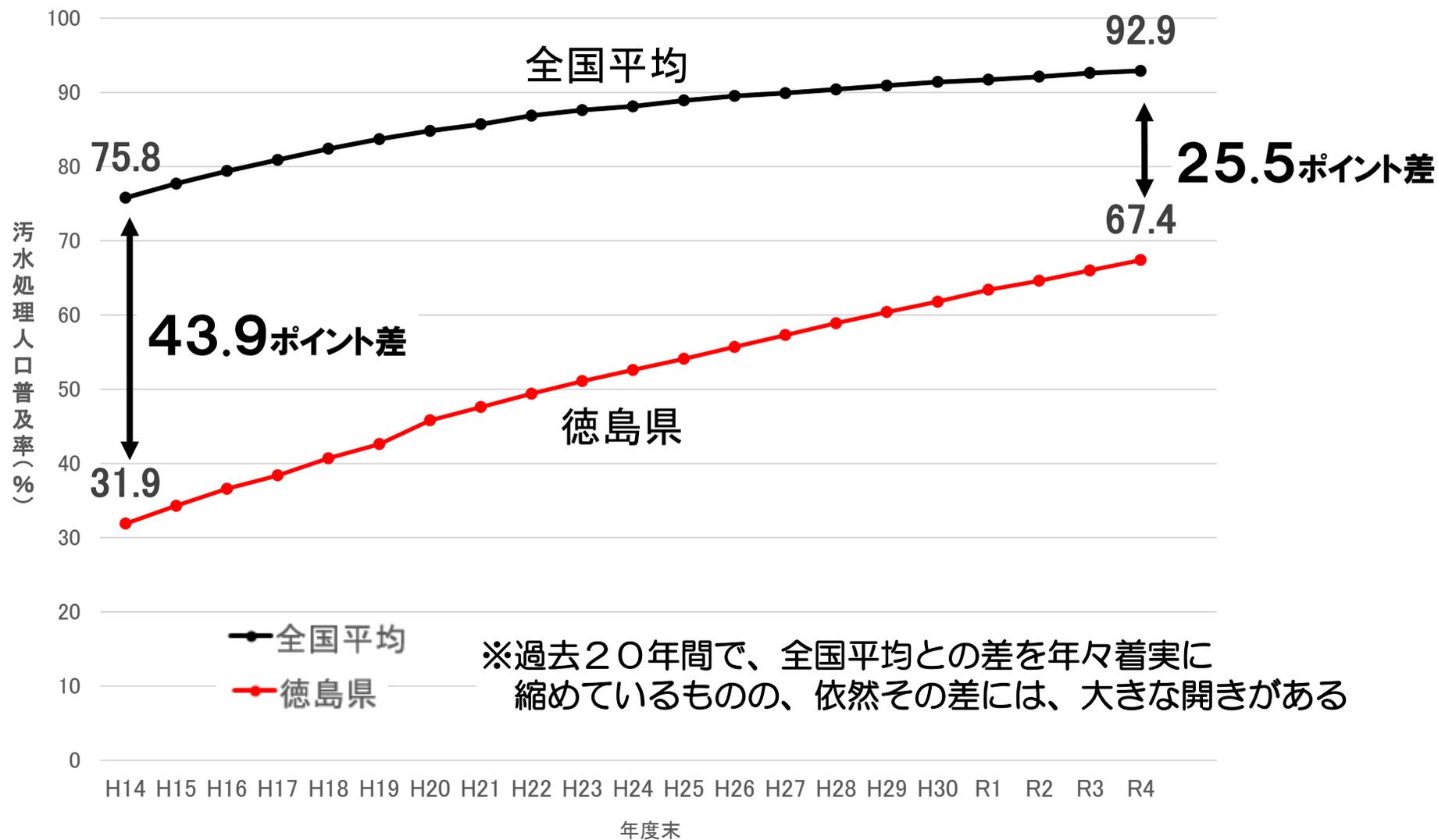
**徳島県の特徴**

- 下水道の普及率が低い **全国最下位**
- 合併処理浄化槽の普及率が高い **全国1位**

※西日本（大都市を除く）で普及率が低い傾向にある

# 2. 徳島県の生活排水処理の現状

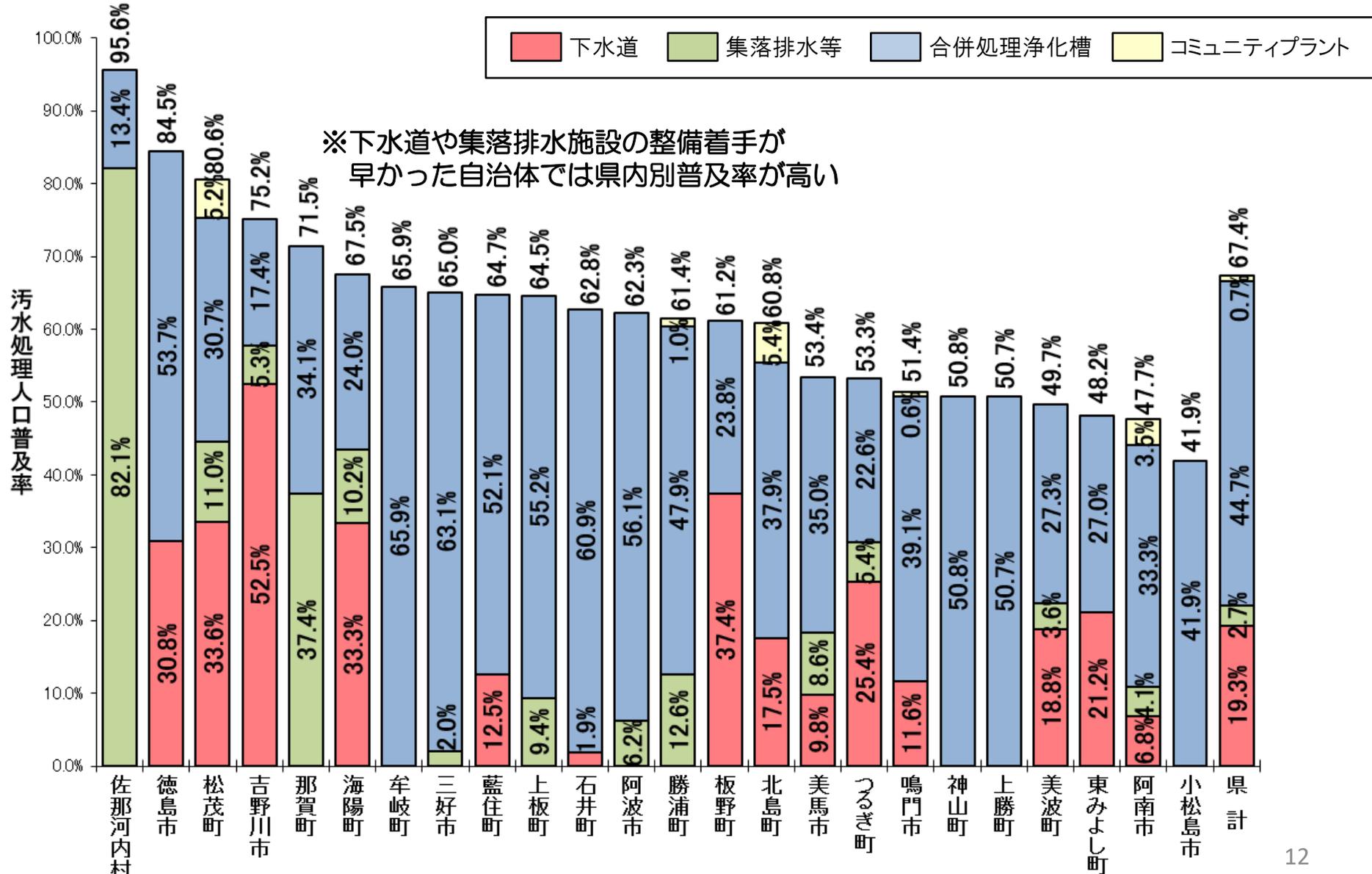
## ●過去の普及率推移グラフ





# 2. 徳島県の生活排水処理の現状

## ● 徳島県市町村別汚水処理人口普及率（令和4年度末）



## ●下水道事業の課題について

- ・ 厳しい財政事業による「事業予算確保の難しさ」
- ・ 高齢化の進行による「下水道への接続意欲の低下※」  
※下水道接続率（R4末） 徳島県 78.0% 全国 95.5%
- ・ 人口減少に伴う「下水道使用料収入の伸び悩み」
- ・ 下水道計画予定区域の「合併処理浄化槽の普及」
- ・ 下水道先進県は、既に施設更新の時期、「老朽化対策」が急務  
本県も、今後、本格的な老朽化対策に経営資本が割かれる

下水道経営を取り巻く環境は、  
厳しさを増している

## ● 合併処理浄化槽の課題について

- ・ 単独処理浄化槽やくみ取り槽から合併処理浄化槽への「転換」が進まない

※（転換補助実績） R 2 : 399基、R3 : 486基、R4 : 415基

- ・ 単独処理浄化槽により「トイレが水洗化」できているため、日常生活に不便を感じない

※水洗化率は95.9% 住環境の質は一定レベル

- ・ 「転換」には大きな個人負担を伴う

※（転換費用）145万円【設置・配管費用】-75万円【補助金】=70万円（個人負担）

合併処理浄化槽への転換意欲が高まらない

### ● 「対策会議」でご意見、ご提案いただきたい項目

- 汚水処理人口普及率を早期に向上するための方策
- 下水道への接続、合併処理浄化槽への転換について  
県民の皆さまの意識向上が図られるアイデア
- 県民の皆さまに効果的に伝える情報発信方法

県民の皆さまが、快適な生活環境で暮らすことができる「良好な水環境づくり」に向け、汚水処理人口普及率の向上につながる「ご意見」「ご提案」「ご情報」をよろしくお願ひします。